

指定管理候補者の選定結果について

1 申請者名及び選定結果

施 設 名	申 請 者 名	選 定 結 果
徳島県立産業観光交流センター	一般財団法人徳島県観光協会	指定管理候補者

（選定理由）

利用者ニーズへのきめ細やかな対応及び協会内の他部門（観光振興、コンベンション）との連携による積極的な誘致活動の実施など施設の利用促進を図る企画が提案されるとともに経費削減への取り組みが提案され、その内容に具体性・実現性があった。

また、自主防災組織の取り組みや新たにイベント開催中の防災訓練の実施など利用者の安全確保に対する取り組みも提案されており、指定管理候補者として適格な申請者であると判断した。

施 設 名	申 請 者 名	選 定 結 果
徳島県立あすたむらんど	株式会社ネオビエント	指定管理候補者

（選定理由）

様々な利用者ニーズへの対応のため県内大学・企業との連携等による新たなサービス向上策とともに経費削減への取り組みが提案され、その内容に具体性・実現性があった。

また、事故予防のための施設整備や災害・緊急時に備えた連絡体制、対応体制の整備が提案されており、指定管理候補者として適格な申請者であると判断した。

2 選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学大学院教授	近藤 光男
徳島青年会議所元理事長	北島 義貴
徳島県労働者福祉協議会元会長	加藤 高明
税理士	久次米 貞美
商工労働観光部長	吉田 英一郎
商工労働観光部商工政策課長	脇田 亮
商工労働観光部にぎわいづくり課長	玉田 直彦

3 選定の経緯

平成27年 7月28日

第1回選定委員会

(募集要項の承認、選定要領の承認)

31日

募集開始(募集要項の公表)

8月17日、21日

現地説明会の開催

9月10日～18日

申請書類受付

10月 7日～22日

選定委員による事前の書類審査

23日

第2回選定委員会

(書類審査、指定管理候補者の選定)

26日

選定委員会からの選定結果報告書受理

4 選定委員会における選定結果

施 設 名	申 請 者 名	総合得点
徳島県立産業観光交流センター	一般財団法人徳島県観光協会	(適)
徳島県立あすたむらんど	株式会社ネオビエント	(適)

※両施設とも申請者が1者のみであったため、適・不適の判定を行った。

5 指定管理候補者の提案内容

施設名：徳島県立産業観光交流センター

区 分	一般財団法人徳島県観光協会																					
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	○会場設営や各関係機関への届出、スタッフや飲食手配等、業務サポートシステムを確立した「ワンストップサービス」の実施。 ○多目的ホールでイベント開催中を想定した避難訓練を実施。 ○ホール面積や使用料で躊躇する事業者へのジョイント開催の提案。 ○アスティとくしま開館25周年記念事業として、集客力のあるアーティスト誘致事業を企画・開催。																					
効率的な管理運営 (経済性の追求)	○基準額（指定管理料）との比較 <table><tr><td></td><td>基準額（円）</td><td>提案額（円）</td></tr><tr><td>H28</td><td>275,053,000</td><td>275,000,000</td></tr><tr><td>H29</td><td>280,146,000</td><td>280,000,000</td></tr><tr><td>H30</td><td>280,146,000</td><td>280,000,000</td></tr><tr><td>H31</td><td>280,146,000</td><td>280,000,000</td></tr><tr><td>H32</td><td>280,146,000</td><td>280,000,000</td></tr><tr><td colspan="2">債務負担行為限度額</td><td>1,395,000,000</td></tr></table> ○観光協会コンベンション部門、観光振興部門と連携し、誘致・営業・宣伝活動などの効率的な実施。		基準額（円）	提案額（円）	H28	275,053,000	275,000,000	H29	280,146,000	280,000,000	H30	280,146,000	280,000,000	H31	280,146,000	280,000,000	H32	280,146,000	280,000,000	債務負担行為限度額		1,395,000,000
	基準額（円）	提案額（円）																				
H28	275,053,000	275,000,000																				
H29	280,146,000	280,000,000																				
H30	280,146,000	280,000,000																				
H31	280,146,000	280,000,000																				
H32	280,146,000	280,000,000																				
債務負担行為限度額		1,395,000,000																				
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	○365日24時間体制による警備室の人員配置や、定期的な館内巡視の実施。 ○舞台・音響等特殊設備の専門スタッフを常駐し、機器類の点検を行うとともに、イベント時には設営から撤去まで指導管理を徹底。 ○トラブル等が発生した場合、被害と影響を最小限にとどめるため、危機管理マニュアルを策定。																					
その他、地域への貢献及び連携等	○維持管理業務は、県内に事業所を置く法人に優先委託。 ○職員の採用は、地元から採用し継続雇用の安定化に努める。 ○自主防災会の活動により館内外の防災力の向上を図り、各種防災訓練等への参加により知識、技術を習得。 ○ふれあい広場を活用した県内各地域の観光写真パネル展を地元自治体等と連携して開催。																					

施設名：徳島県立あすたむらんど

区 分	株式会社ネオビエント																					
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	○連携する地元の大学や企業から講師を招き、科学教室アドバンストコースを新設することで、特に理科好きな子どもたちの興味や知識をさらに高め、未来の科学者の育成に寄与。 ○県内企業や大学で生み出された製品や技術を広く知っていただく機会としてあすたむらんどをショールームとして活用。 ○開園１５周年記念事業の実施。 ○優しい施設づくりをめざした障がい者・高齢者対応や授乳室のリニューアル、おむつ回収ボックスの新設。																					
効率的な管理運営（経済性の追求）	○基準額（指定管理料）との比較 <table><tr><td></td><td>基準額（円）</td><td>提案額（円）</td></tr><tr><td>H28</td><td>659,624,000</td><td>656,499,000</td></tr><tr><td>H29</td><td>672,087,000</td><td>668,375,000</td></tr><tr><td>H30</td><td>671,839,000</td><td>667,912,000</td></tr><tr><td>H31</td><td>671,839,000</td><td>668,122,000</td></tr><tr><td>H32</td><td>672,087,000</td><td>668,759,000</td></tr><tr><td colspan="2">債務負担行為限度額</td><td>3,329,667,000</td></tr></table> ○適正範囲での昇給の実施とともに業務の効率化と経費の抑制を実施。 ○削減経費を利用者サービスの向上に還元し、イベント・広報・リピーター獲得や利用促進に繋げる。		基準額（円）	提案額（円）	H28	659,624,000	656,499,000	H29	672,087,000	668,375,000	H30	671,839,000	667,912,000	H31	671,839,000	668,122,000	H32	672,087,000	668,759,000	債務負担行為限度額		3,329,667,000
	基準額（円）	提案額（円）																				
H28	659,624,000	656,499,000																				
H29	672,087,000	668,375,000																				
H30	671,839,000	667,912,000																				
H31	671,839,000	668,122,000																				
H32	672,087,000	668,759,000																				
債務負担行為限度額		3,329,667,000																				
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	○専門業者による計画的な施設及び設備等の定期点検の実施に加え、不具合発生時には社員による迅速な対応を実施。 ○災害時及び緊急時の各種対応マニュアルを作成し、社員・スタッフ全員が対応できるよう体制を整備。																					
その他、地域への貢献及び連携等	○職員は地元雇用を優先するとともに、プラネタリウムなどの専門職については県内外を問わず募集し、UIJターンを推進。 ○県内企業で遂行可能な業務は優先的に県内企業に委託。 ○県内大学・高専との共同研究やイベント開催により連携を強化。 ○香川・愛媛・高知の類似施設と四施設連絡会を発足し、広報やイベントでの連携を実施。																					